

「赤い善意」役立てて



献血に協力する職員ら＝多治見市本町、東濃信用金庫本店

東濃信金職員ら献血協力

東濃信用金庫は24日、多治見市の本店、可児市の下恵土支店、愛知県春日井市の八田支店で献血ボランティアを行い、職員らが協力した。

毎年6月15日の信用金庫の日に合わせて社会奉仕活動。例年、清掃活動をしているが、今年は「密」を避ける新型コロナウイルスの感染防止対策のため内容を

変更。外出自粛で一時不足した輸血用血液の継続的な確保に協力しようと計画した。

本店では、本支店の職員や店舗でチラシを見た市民ら約50人が問診を受けた後、透明なシートで感染防止対策が取られた県赤十字血液センターの献血車で、400ミリの献血の採血を受けた。
(野中準二)